



財団法人盛岡国際交流協会  
理事長

三浦 宏

財団法人盛岡国際交流協会の運営につきましては、日ごろから格別のご理解とご協力をお願いいただき、心からお礼を申し上げます。

この度、協会20周年目の節目に、これまでの歩みを振り返り、協会の更なる発展のため、記念誌を発行することといたしました。

当協会は、1992(平成4)年11月の設立以来、盛岡市の歴史や文化の特色を生かしながら、多くの市民の皆さまや外国籍市民の方々のご参加を得て、毎年度中学生を姉妹都市ピクトリア市へ派遣するとともに、姉妹都市提携25周年には記念事業として社会人を派遣した姉妹都市交流促進事業、合気道や華道など日本の文化を体験していただく国際交流事業、情報収集提供事業、啓発普及事業、団体育成事業、被災された沿岸地域を訪問し留学生の自国の料理を被災された方々へ提供した被災者支援事業、協会設立15周年の記念事業など様々な事業を展開し国際相互理解と国際友好親善を図り「世界に開かれた魅力あるまち・盛岡」の創造に寄与してまいりました。

この間、盛岡市や岩手県国際交流協会を

じめとする多くの国際交流団体、市民の皆さまのご協力を賜りました。改めまして、ここに深く感謝を申し上げます。

当市における外国籍市民の人口は、2012(平成24)年11月には、設立当初より、350人増加し1316人となり、人口の占める比率は全国と比較し低いものの、外国籍市民と地域の協力を図る「多文化共生」への取り組みは当協会においても課題となっております。

また、2011(平成23)年3月11日には東日本大震災が発生し、災害時における外国籍市民への対応も課題として浮き彫りになりました。

当協会としては、今後も市民の国際交流を促進するとともに、国籍や民族等の違いに関わらず、すべての人がお互いの文化的背景や考え方を理解し、一緒に地域社会を生きる多文化共生社会を実現するための努力をしてまいります。

当協会の今後の活動につきまして、なごり層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

ごあいさつ  
財団法人盛岡国際交流協会理事長 三浦 宏 ..... 1

祝辞  
盛岡市長 谷藤 裕明 ..... 2  
(公財)岩手県国際交流協会理事長 安藤 厚 ..... 3

メッセージ  
カナダ・ピクトリア市長 デイン・フォーティン ..... 4  
役員名簿・組織図 ..... 5  
協会設立20周年記念事業 ..... 6  
協会の概要と設立の経緯 ..... 8  
1992(平成4)年度から  
2001(平成13)年度までの歩み ..... 9  
2002(平成14)年度から10年の歩み ..... 10  
2012(平成24)年度の事業 ..... 20



堺岡市長

## 谷 藤 裕 明

財団法人盛岡国際交流協会の設立20周年を控えられましたことを、心からお祝い申し上げます。また、本年にわたり本市の国際交流の推進役としてご活躍いただいている皆さまに、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、1985（昭和60）年のカナダ・ビクトリア市との姉妹都市提携や1993（平成5）年の「アルペンスキー盛岡・幸石大会」の開催などを通じ市民の国際交流に対する関心の高まりを受けて、国際交流担当部署を設置するなどして、国際化の推進を図ってまいったところであります。

このような中、1992（平成4）年に民間主導により国際交流を進める団体として貴協会が設立され、次代を担う中学生のビクトリア市研修など様々な事業を展開し、本市における国際交流・国際協力の推進の中核として、大きな役割を果たしていただきましたことに

対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

現在、本市では、アジア圏を中心に約1300人の外国籍の市民が生活しており、国際相互理解に向けた、地域レベルでの交流や協力活動は、これまで以上に多様化するともに、その重要性は一層高まるものと考えており、貴協会の今後の活動に大きくご期待申し上げますのでございます。

結びに、貴協会ますますの充実・発展と皆さまのますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。お祝いのこあいさついたします。



(公財) 岩手県国際交流協会  
理事長

## 安 藤 厚

本年は盛岡出身の国際交流の大先輩であり、国際連盟初代事務次長として偉大な業績を残された新渡戸植造博士生誕150年にあたるこの記念すべき年に財団法人盛岡国際交流協会が設立20周年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

貴協会は、1988（昭和63）年、地域レベルの国際交流を民間主導で進めらるべく、1992（平成4）年、財団法人として設立されました。

以来、盛岡市の姉妹都市カナダ・ビクトリア市との交流事業をはじめ、盛岡市の国際交流の中核的役割を担う組織として多彩な交流事業を行っておられます。

特に姉妹都市ビクトリア市への中学生派遣は次代を担う国際人養成を視野に入れたものであり、今年で19回を数え、すでに260人の子供たちが現地で交流を行って

られます。また、このような交流が基となり、現地にも「ビクトリア盛岡友好協会」が設立され、2年前には社会人の派遣も行うなど新たな交流事業も展開されております。

最近では、岩手大学で学ぶ留学生が増加したことから、留学生との文化交流にも力を注がれ、留学生とともに、被災地支援や交流活動を行うなど、心強い事業を行っておられます。

当県におきましても、グローバル化がさらに進んでおり、国籍、民族の異なる人々がお互いの文化価値を認め合い、対等な関係を築きながら共に生きていく社会を構築していくことが求められております。

貴協会が、この20周年を契機として、今後ますます地域における国際交流活動を通じて、盛岡地域の発展に寄与されますことを祈念いたして、お祝いのことばを申し上げます。



カナダ・ビクトリア市  
市長

ディーン・フォーティン

On behalf of the citizens of the City of Victoria, it is my great honour to bring greetings and congratulations as you celebrate the 20th anniversary of the Morioka International Association. The long-standing relationship between Victoria and Morioka is very important to us. It is a friendship built on respect, sharing of ideas and fostering cultural understanding. It is a relationship that brings great prosperity to both of our communities.

I had the pleasure of visiting Morioka on the 25th anniversary of our Iwata City relationship. The beauty of your city and the warmth of your people are memories I will cherish. I look forward to the time when I can again visit in your wonderful community.

Our deep friendship extends for decades and grows stronger each year. Cultural and economically we have a lot to share – and the opportunity to grow and learn from one another is inspiring.

Congratulations on this significant anniversary, and best wishes for many more years of prosperity and success.

ビクトリア市長を代表し盛岡国際交流協会設立 20 周年へのご挨拶とお祝いの言葉を申し上げます。両市との関係は、何十年と続きながら、年深まりを増しています。私達は、文化や経済など共有すべき点が多岐あり、互いに学び合い、成長する機会を得られるこの関係は、とても素晴らしいものです。

記念すべきこの日を返えられたことに改めてお祝い申し上げますとともに、今後ますますの発展とご成功をお祈り申し上げます。

皆様も訪れる機会をいただきました。その時触れた盛岡の美しさと人々の優しさは生涯

＜理事名簿ー平成 24 年度ー＞

- 理事長 三浦 宏 株式会社若手日語科代表取締役社長
- 副理事長 藤田 英樹 株式会社アイビースーシー若手日語科代表取締役社長
- 〃 川村 宗生 株式会社川能代表取締役社長
- 常務理事 田川 朝 盛岡市市民局長
- 理事 石井 修平 株式会社サトビ若手日語科代表
- 〃 太田 順 株式会社エスエム協会会長
- 〃 尾中 夏美 国立大学法人若手日語科交流センター専任教員
- 〃 北野 真由子 玉川区婦人団体連合会会長
- 〃 下田 幸枝 国際ボランティアネットワーク
- 〃 田口 俊一 盛岡ボランティア友好協会会長
- 〃 藤山 貞美 学校法人能登学園理事長
- 〃 船中 真由子 盛岡市内会連合会会長
- 〃 船井 幸夫 盛岡商工会議所若手日語科会長
- 〃 八角 聡子 玉山区自治会連合会副理事長
- 〃 西田 富士子 国際ボランティアネットワーク理事
- 監事 伊藤 剛生 盛岡観光コンベンション協会代表理事
- 〃 津野 石芳 盛岡商工会議所常務局長

五十百順・敬称略 平成 24 年 6 月 11 日現在

＜評議員名簿ー平成 24 年度ー＞

- |                                  |                             |
|----------------------------------|-----------------------------|
| 河部 田記子 〃NPO法人盛岡経済塾               | 竹田 かづ子 盛岡市教育委員会             |
| 石川 啓 社団法人盛岡青年会議所理事               | 藤 文 子 財団法人盛岡国際交流協会 副会長      |
| 上杉 明 国立大学法人若手日語科交流センター副会長        | 土橋 文子 国際ボランティアネットワーク        |
| 小笠原 裕 株式会社若手日語科代表取締役             | 堀山 茂 小井町会連合会代表理事            |
| 今野 庄 公益財団法人盛岡市体育協会理事             | 林 潤 盛岡市市民連合会代表理事            |
| 佐藤 麗司 盛岡商工会議所若手日語科代表理事           | 山崎 泰弘 7434666CART 代表理事      |
| ジェームズ・ホルム 国立大学法人若手日語科国際交流センター副会長 | 山田 佳奈 国立大学法人若手日語科交流センター専任教員 |
| 神 初見 株式会社アイビースーシー若手日語科代表理事       | 米 内 真知子 元盛岡市社会教育委員          |
| 田口 晴子 盛岡北ローマリーナクラブ会長             | 五十百順・敬称略 平成 24 年 6 月 11 日現在 |

＜顧問ー平成 24 年度ー＞

- 谷 藤 裕 明 盛岡市長
- 村田 芳三 盛岡市議会議員

五十百順・敬称略 平成 24 年 6 月 11 日現在

＜組織図＞

